

浅井町ふれあいたより

7月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」

発行日 平成 28 年 7 月 1 日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所)

ホタルとともに

一宮市立浅井北小学校 校長 樋野 仁

浅井北小学校では、地域と連携した豊かな心を育むために、家庭や地域の願いを取り込みながら、今年もE S D (持続可能な開発のための教育)に取り組んでいます。特に、ホタルの飼育は「この地域にも昔はホタルがいくらでもいた。ホタルを子どもたちに見せたい」という地域の声・願いを背景に平成15年度から始め、今年で14年目となる本校の伝統的な活動に定着しました。



ホタルの飼育活動は、ホタル委員会の児童を中心に、6月から翌年4月までホタル学習室で幼虫を育てます。実は、学習室で育てている幼虫は、昨年に引き続きうまく育ちませんでした。そこで、これまでも指導をしていただいている川口氏や、平成ホタルの会の方々にもご支援をいただきました。また、平成ホタルの会の前橋氏には、飼育の仕方などの指導もいただきました。そして、今年も4月20日に、全校児童で育ててきた幼虫をホタル池に放流しました。放流するときには、川口氏や前橋氏より、ホタルと共生できる自然環境を大切にするこ

とや、ホタルのような小さな命も思いやる優しい心をもつことの大切さのお話を聞きました。

6月3日にはホタル観賞会を開催しました。湿度や風など、条件はあまりよくありませんでしたが、ホタル池では数匹のホタルが確認できました。また、学習室で育てたホタルや平成ホタルの会の方々に提供していただいたホタルも合わせて観賞していただきました。観賞後、児童や地域の方からは次のような感想もいただきました。

「自分たちで育てたホタルが光っている姿を見ることができよかった」

「ホタルの幻想的な優しい光を観賞でき、心が癒された」



ホタル観賞会にご協力いただいた皆様、ご来校いただいた皆様、本当にありがとうございました。

こうしたホタルの飼育活動を通し、地域の自然や人々とのかかわりを深め、将来にわたって自分が住む地域に、誇りと愛着を持てる児童を育てていきたいと考えています。そして、本校のキャッチフレーズ「ホタルといっしょ とびかうあいさつ ぴかぴか笑顔」のように、いつも児童の笑顔が輝いている学校をめざしていきたいと思ひます。

防犯委員会・廃棄物委員会開催される

28年度「防犯委員会」(三井副連区長が支部長)、「廃棄物減量等委員会」(堀部副連区長が会長)が5月24日(火)に開催され、浅井町連区の防犯、並びにゴミ問題についてそれぞれの町内会の役員が一堂に会し、諸問題について議論しました。特に防犯関係では、空き巣、自転車盗が浅井町連区には多く発生しており、町民全体で監視の目を持つことが大切であると再認識しました。

第4回浅井町連区防災訓練を終えて 連区長 大野 史郎

28年度浅井町連区防災訓練を6月12日（日）に浅井中小学校のグラウンド、屋内運動場をお借りして開催しました。町民の皆様、役員関係者を含め、過去最高となる550名もの参加がありましたが、人数もさることながら、皆様全員が例年以上に真剣なまなざしで訓練に取り組みました。また、今年の炊き出し訓練は中学生ボランティアの協力のもと、従来のおにぎりから豚汁に変更しましたが、味の評判もなかなか良かったです。参加された皆様、本当にお疲れ様でした。



浅井分団「第12回一宮市消防団操法大会」に参加



6月19日（日）午前9時から市内葉栗中学校にて一宮市消防団操法大会が開催され、浅井分団も競技に参加しました。時折降る雨にも負けず、選手は普段の練習の成果を披露。惜しくも表彰台は逃しましたが、統制が取れた機敏な動きに会場からは盛大な拍手が溢れました。

これからも浅井分団には、地域と連携した災害対策活動に活躍されることが期待されます。

和菓子教室とバレーボール大会（公民館事業）

6月19日（日）に浅井公民館にて「きくや菓子舗」の渡邊哲也氏を講師に招き、和菓子教室が開かれました。小学生と大人のペア12組24名が参加し、この時期に合う夏らしい和菓子に挑戦。完成した水饅頭の美しさに笑顔を浮かべ、手作りの楽しさを味わった教室でした。

また、浅井中小学校では、「バレーボールのつどい」が開催され、バレーボールを通して、人々が交流し、声援と笑い声が一杯の一日となりました。



あいさつ運動・学校公開実施

5月30日（月）から6月3日（金）まで浅井4小中学校揃って「あいさつ運動」が実施されました。普段なかなかあいさつができない児童・生徒も運動実施中は、地域の方々、仲間、先生などと元気よくあいさつを交わしていました。

また6月2日（木）から4日（土）の三日間、学校公開日が実施され、多くの方々が一宮市を訪問し、子供たちが日頃の授業を通して健やかに成長している学校現場を見学しました。

